

下やよに「か」たりと云ふ。せしあるべき事もや

早苗とる手しとや昔し「のぶ摺」

月の輪の渡しを越えて、瀬の上と云ふ宿に出づ。

一般

段級

〔奥の細道〕

下になつてゐるということだ。そういうこともあるだろうなと思った。「しのぶ摺」として知られる染物の技術は今はずたれてしまったが、早苗を摘み取る早乙女たちの手つきに、わずかにその昔の面影が偲ばれるようだ。月の輪の渡しを越えて瀬上という宿駅に出た

